

令和7年度 保育所自己評価

園名 吹田市立 吹一保育園

保育所保育指針では、「保育所は、保育の質の向上を図るため、保育の計画の展開や保育士等の自己評価結果を踏まえ、当該保育所の保育の内容等について自ら評価を行い、その結果を公表するように努めなければならない」ことが明記されています。このことに基づき、公立保育園では毎年自己評価を実施しております。評価の結果を踏まえ、よりよい教育・保育に向けた、改善や充実に取り組んでまいります。

園目標

友達と楽しく遊び、心豊かな子
自分で考え意欲的にむかい、表現できる子
保護者、地域と共に子育てをしていく

評価結果の表示方法

A・・・十分達成されている。 B・・・達成されている。 C・・・取り組まれているが、成果が十分でない
D・・・取り組みが不十分である。

自己評価項目	ABCD 評価	評価内容
保育理念	A	子供一人ひとりを大切に自己肯定感につながる保育を目指した。
こどもの発達援助	A	身体づくりを保育目標に、定期的に全職員で確認し、援助の方法を考えた。
保護者との連携	A	保護者の思いに寄り添い子供の様子を伝えて家庭と連携した。
地域との連携	A	地域子育ての拠点として様々な行事を行い仲間作りや子育て支援を行った。
運営・管理、社会的責任	A	会議で情報共有、報連相を徹底し、課題検討をして園運営に活かした。
職員の資質向上	B	様々な研修に参加し個人のスキルアップに努め、園全体に返して保育の質の向上に努めた。
安心・安全	A	ヒヤリハット事案の共有に努め、再発防止につなげた。防災・防犯意識を高めた。

今年度の評価

安心・安全な保育	子供が安心して安全に過ごせる環境を整えてきた。 ヒヤリハット事案・事故の報告、検証を行い、職員間で共有し再発防止に努めた。
身体づくり	遊び・生活の中で、どの年齢も意識して身体づくりに取組んだ。

来年度の目標

安心・安全な教育保育
子供一人ひとりを大切に発達に応じた丁寧な保育